



# がんサロンなでしこ ニュース

当院では毎月第1水曜日に、がん患者さんとそのご家族、支援専門家を対象とした『がんサロンなでしこ』を開催しています。

## 『がんサロンってなあ〜に』

患者仲間で安らぐために作られた空間

対話を通して患者や家族の不安や孤独化を緩和する場所

よりよく過ごすきっかけを自分のペースで見つける場所

がん医療に対する情報交換をする場所

## がんサロンなでしこ 8つの約束

- 一つ がん患者・家族、もと患者・家族、医療スタッフが参加します。それ以外の参加希望があった時は世話人で話し合ってください。
- 二つ 話された個人のことは、ここに置いて帰り、他の場所で話しません。
- 三つ 健康食品や健康器具などの品物を勧めたり販売することはしません。また参加者へ飲食物の配布は行いません。
- 四つ 金銭の貸借、宗教団体・政治活動への勧誘はしません。
- 五つ 医療的アドバイスはしません。他の人が受けている治療は自分に合うとは限らないので医師に相談しましょう。
- 六つ 大切な時間です。参加された方が平等に話せるよう、お互いに気を配りましょう。
- 七つ アドバイスや励ましをされると負担になることがあります。お互いに聞き上手になりましょう。
- 八つ 話しづらいときは聴くだけで構いません。気軽に参加しましょう。

## 5月1日(水)『がんサロンなでしこ』の様様

患者さんと支援者、計8名の参加でした。

今回のがんサロンは、5月11日～12日に開催されるリレー・フォー・ライフにむけ、ルミナリエを作成しました。ルミナリエとは、メッセージが書かれた袋(ルミナリエバッグ)にキャンドルを灯し、がんで亡くなった方々を偲び、またがんと闘っている方や対がん運動への思いや祈りをささげるセレモニーです。みなさんそれぞれの思いを込めて、自分の思いを文字や絵に表現しました。済生会のマークである、なでしこの花の絵を書いてくださる方もいらっしゃいました。



その後のおしゃべり会では、ご自身が感じる痛みなどの症状についての話題となりました。特に印象的だったのは、「こうやってみんなと話しをしている時間は、痛みを全然感じない。こういう時間が大切」と話されたことです。がんサロンでの関わりを通し対話することで、心温まるやすらぎの場となっていることを感じました。

がんサロンは、がん経験者同士がルールを守って自由に語れる空間です。誰かに話したい、話を聞きたい、がんサロンなでしこはそんな方々にとって、心温まる交流の場になればと思います。来月も皆様の参加をお待ちしております。

次回の  
ご案内

次回は2024年6月5日(水) 13時30分から開催予定です。  
七夕にむけて、短冊や七夕飾りを作る予定です。  
お申し込み：がん相談支援センター 電話：

がんサロンなでしこ世話人会